



世界湿地の日企画

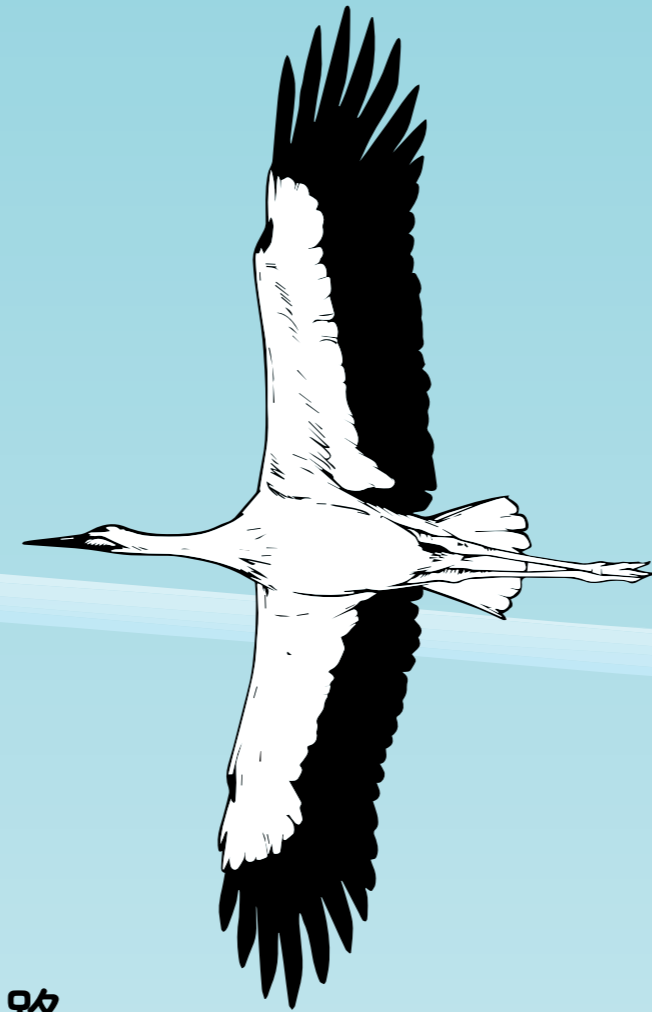
コウノトリまつり

コウノトリはどんな鳥？
どうやって、守っているの？

2024 in多摩動物公園

2024.3.9 (土)、10 (日)
(11:30~16:00) (9:30~16:00)

※各ブースの準備が整いしだい順次開始



紹介ブース
出展団体

場所：正門前広場から続く園路
(雨天時☔：ウォッチングセンター内)

コウノトリの生態についての解説や、各団体等におけるコウノトリ保全の取組をパネルや映像等を使って紹介するほか、工作などの体験型イベント、コウノトリ関連グッズの販売をおこないます。

サバンナキッチン

一部メニューに「コウノトリ育むお米」を使用しています



コレクション
(ギフトショップ)

オリジナルハンドタオルを販売中



小山市 (栃木県)

渡良瀬遊水地では、4年連続でコウノトリが野外繁殖しています。パネル展示やコウノトリの餌当て体験コーナー、地場産品を使ったクラフトビールやおかきの販売もありますので、ぜひお立ち寄りください！

鴻巣市 (埼玉県)

鴻巣市は、コウノトリをシンボルとして「人にも生きものにもやさしいコウノトリの里」の実現を目指しています。ブースではパネルやコウノトリ商品の展示、グッズ販売、缶バッジ製作体験(有料)を実施します！

野田市 (千葉県)・
こうのとりノ里

千葉県野田市は、コウノトリの野生復帰を目指して2012年に飼育を開始、2015年から毎年放鳥をおこなっています。ブースでは、取り組みパネルを展示するほか、コウノトリをモチーフとしたぬり絵・折り紙の体験ができます。

福井県

コウノトリを生態系ごと守る取り組みをしている福井県では、現在、多くのコウノトリが飛来しています。福井県では、コウノトリも守る環境配慮型農法のお米を使用した煎餅「しおとこめ」を数量限定で配布します。

越前市 (福井県)

多摩動物公園とゆかりのあるコウノトリ「多摩」と越前市で保護された「武生」の一人娘「紫」の子孫たちが、越前市で野外繁殖に成功しています。越前市のブースでは、コウノトリブランドのお酒「かたかた」の試飲が楽しめます

豊岡市 (兵庫県)

コウノトリ野生復帰のはじまりのまち、兵庫県豊岡市。美味しいお米と生きものを同時に育むコウノトリ育む農法で作られたお米やスイーツはいかがですか？数量限定でコウノトリ関連グッズも販売しています！

兵庫県立コウノトリの郷公園

コウノトリを野生復帰させる試みや、保護・増殖に取り組んでいる施設です。野生復帰の歴史や現状などを学べるパネルや、足環や卵などコウノトリに関するいろいろなものを展示しています。触れるはく製もありますよ！

IPPM-OWS 域外保全部会

コウノトリを飼育している施設の集まり、IPPM-OWS域外保全部会のブースです。コウノトリの保全を支える飼育下の取り組み紹介のほか、金魚すくいならぬコウノトリの餌すくいに挑戦を！

(公財) 東京動物園協会

都立動物園・水族園(上野動物園、多摩動物公園、葛西臨海水族園、井の頭自然文化園)が進めている野生生物保全などの取り組みを紹介します。コウノトリについて楽しく学べるコーナーもあります。



キーパーズトーク



雨天中止

コウノトリの飼育担当者が、コウノトリの飼育と繁殖の方法や、動物園での取組についてお話しします。

時間：両日開催 各日 11:00~(約20分間)

場所：コウノトリ展示場前 園内マップ案内標識②

スペシャルトーク「コウノトリとともに歩んだ32年」

当日どなたも参加できます

(座席に限りがあります)

時間：両日開催 各日 14:00~15:00

場所：ウォッチングセンター内 動物ホール

講師：船越 稔 氏 (兵庫県立コウノトリの郷公園 主任飼育員)

1971年に一度日本から姿を消したコウノトリ。その後、国内飼育下で繁殖に取り組み、2005年には野外への放鳥が始まりました。現在では繁殖地が各地に広がり、380羽以上が日本の空を飛んでいます。一方で、傷病鳥の救護なども増えてきています。時代とともに変わってきたコウノトリの野生復帰について、現場での活動に長年携わってきた船越氏ならではの視点でお話しいただきます。



【船越氏プロフィール】

1991年の入職当時からコウノトリの飼育・繁殖を担当。その後、2005年に始まったコウノトリ放鳥事業に携わる。現在はコウノトリの野生復帰を実現するための様々な活動を行っている。

共催：多摩動物公園、コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル (IPPM-OWS) ※

後援：公益社団法人日本動物園水族館協会

※コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル (IPPM-OWS: Inter-institutional Panel on Population Management of the Oriental White Stork)

コウノトリの飼育施設、放鳥をおこなう地方自治体や、繁殖地がある地方自治体などが協力しながら、コウノトリの保全にかかわる生息域内外の課題解決を目指して、2013年に設立されました。